

——に読み仮名を書きましよう。（六年）名前

1 川の源流をたどる。

2 夏の終りの頃を晩夏という。

3 大盛りのラーメンを注文する。

4 子供部屋を片づける。

5 傷の痛みを忘れゲームに熱中する。

6 旅行の翌日から暖かくなる。

7 父は警察署に勤務している。

8 子供の川遊びは危ない。

9 背筋を伸ばし正しい姿勢で机に向かう。

10 半信半疑という四字熟語は、

本当かどうか疑って判断に迷うこと。

11 各班で議題を分担して討論会を開く。

12 階段を上ると小田原城の天守閣が見えた。

13 勉学は視野を広げ、人を豊かにする。

14 牛乳を飲んで腹をこわし、腹痛の薬を飲む。

15 将来の宇宙旅行について話し合う。

16 自分の手落ちを認める。

17 子供の川遊びは危ない。

18 一方が呼びかけ、他方がそれにこたえることを、呼応と  
いう。

19 混乱した事態を收拾する。

20 郷里から宅配便が届く。

21 存分に活躍して存在感を示した。

22 宗教にはたくさんの宗派がある。

23 富士山の山頂に雪を頂く季節になる。

24 創意工夫をこらした作品を展示する。

25 原発の賛否を問うテレビ討論会を見る。

26 地震被害の対策を講じる。

27 性|格|のさ|っぱり|した人|を「竹|を割|ったよう|」という。

28 難|しい問|題|に取|り組|む。

29 雪|を除|く除|雪作|業|は雪|国|の日|課|だ。

30 筋|道|を通|して話|す。

31 私|鉄|に沿|って街|が発|展|した。

32 目|に映|る風|景|が美|しい。

33 専|業|農|家|は農|業|だけ|で生|計|をた|てる。

34 四|捨|五|入|は四|以下|の数|は切|り捨|てる。

35 小|さな|ことを大|げさ|に言|うことを針|小棒|大|という。

36 緑|化運|動|を推|進|する。

37 著名な作家の講演を聞く。

38 参政権とは政治に参加する権利のこと。

39 簡単な夕食をとり、街に出かけた。

40 秘境を探検するツアーに参加する。

41 食事と健康は、密接に関係している。

42 「裏を見せ 表を見せて 散るもみじ」は

良寛りようかんの末期の一句である。

43 切り株から若い芽が出てきた。

44 江戸城は太田道灌おおたどうかんが築いた城だ。

45 誕生日の祝いに二冊の本をいただいた。

46 中国訪問団の一員として北京を訪ねる。

47 母は貴金属を金庫に保管している。

48 俳句には季語をよみこむという約束がある。

49 悲劇の主人公を劇場で演ずる。

50 オアシスとは、砂漠の中で水がわき、樹木がしげる所です。

51 「流鏑馬」は神社に奉納する行事の一つで、走る馬上からの的を射るものです。

52 貧困や病気で苦しんでいる人々がいる。

53 尊|敬|の|意|味|は|人|を|尊|び|敬|う|こ|と|で|あ|る|。

54 指|の|骨|を|折|り|接|骨|院|に|通|う|。

55 母|を|看|病|し、|少|し|ば|か|り|親|孝|行|を|す|る|。

56 尺|八|の|演|奏|に|聞|き|入|る|。

57 太|陽|が|夕|暮|れ|の|空|を|赤|く|染|め|る|。

58 大|勢|の|人|の|背|後|か|ら|大|道|芸|を|見|る|。

59 字|幕|付|き|の|洋|画|を|鑑|賞|す|る|。

60 け|が|に|備|え|て、|傷|害|保|険|に|加|入|す|る|。

61 要|人|を|警|護|す|る|私|服|警|官|の|こ|と|を|S|P|と|い|う|。

エスビー

62 神奈川県の県庁の庁舎は関内にある。

63 蒸発と揮発のちがいについて調べる。

64 洗面所の窓を開けて、顔を洗う。

65 洗礼を受け、聖書を読む。

66 アジを開き、干して干物を作る。

67 牛の乳からいろいろな乳製品を作る。

68 異なった国語を話す人の通訳をする。

69 泉や川から温泉がわき出していることもある。

70 日米首脳会談の記事を週刊誌で読む。



71 いちよう並木を歩きバス停に並ぶ。

72 胃腸や肺などは臓器といわれる。

73 父の遺産を相続し、遺品を整理する。

74 山頂からの展望を楽しむ。

75 美術館の彫刻を見た感動を胸に刻む。

76 暑い日はたくさん水分を補給する必要がある。

77 日本国憲法が公布された十年後、

日本は国連に加盟した。

78 実物を百分の一に縮小した模型。

79 万全の装備で冬山に登る。

80 宣教師が布教に努力する。

81 イベントに奮って参加しよう。

82 地域住民の意識調査に加わる。

83 単純な誤りに気付き訂正する。

84 日本人と異なる外国人を異人といった。

85 台風が日本列島を縦断する。

86 円の価値が上がり、輸入品が値下がりした。

87 善意の寄付が集まる。

88 「忠言、耳に逆らう」(孔子<sup>こうし</sup>)とは、忠告は

素直に聞き入れにくいものであるという意味である。

89 誠実な人がらに好感を持つ。

90 養蚕家は蚕を飼って絹を生産している。

91 仁愛の心は相手のことを思いやる心である。

92 有名な銀行の系列会社に就職する。

93 自己中心の考え方でかたよりがある。

94 臨機応変の対応で切り抜ける。

95 国民には納税の義務があり、税金を納める。

96 宇宙旅行に行くことが現実的になってきた。

97 敬老の日は、老人を敬い長寿を祝う日である。  
ちようじゆ

98 合格通知を郵送する。

99 かれの意見は机上の空論に過ぎない。

100 遊覧船で島めぐりをする。

101 夢は飛行機の操縦士になることだ。

102 公私混同をしてはいけません。

103 着色料の紅色は紅花からとる。

104 砂丘で砂遊びをする。

105 紅茶に角砂糖を入れる。

106 団結力の強さを表現するのに、

「一枚岩のようだ」という。

107 降雨量とは大気から地表に落ちた水の量。

108 いろいろな縮尺の地図を作る。

109 書き間違えた字を棒線で消す。

110 優秀な選手がたくさんいるので優勝した。

111 ゴール寸前でころんで敗北した。

112 温暖な気候で暮らし易い。

113 七夕に願いを込めて短冊を書く。

114 友達の作文を批評する。

115 閉館日で図書館の門は閉じられていた。

116 その部屋は乱雑で足のふみ場もなかった。

117 シリーズ全巻を読み終える。

118 国宝の仏像を見に行く。

119 激しく雨が降る。

120 穀物が豊かに実る様子を五穀豊穰こくほうじょうという。

121 仏前に花を供える。

122 雨で楽しみにしていた運動会が延期になる。

123 体調不良で食欲がない。

124 諸国を歴訪する。

125 街の公衆電話が少なくなった。

126 船のコンパスは磁気を利用したものである。

127 最近は高層マンションが多くなった。

128 ジョギングで皇居のまわりを一周する。

129 夏休みでも規則正しい生活をする。

130 国会で与党と野党の党首討論をする。

131 私<sup>の</sup>姉<sup>は</sup>洋裁<sup>が</sup>得意<sup>だ</sup>。

132 年金制度<sup>の</sup>改革<sup>が</sup>進ま<sup>ない</sup>。

133 黒潮<sup>は</sup>日本列島<sup>に</sup>沿<sup>っ</sup>て流<sup>れ</sup>る暖流<sup>だ</sup>。

134 「率先垂範<sup>はん</sup>」とは自<sup>ら</sup>手本<sup>に</sup>なる行<sup>動</sup>を<sup>す</sup>る<sup>こ</sup>と。

135 釣<sup>り</sup>の穴場<sup>を</sup>教<sup>わ</sup>る。

136 厳格<sup>な</sup>父<sup>に</sup>厳<sup>し</sup>く教<sup>育</sup>さ<sup>れ</sup>た。

137 アルバイト<sup>に</sup>高<sup>額</sup>な賃金<sup>を</sup>払<sup>う</sup>。

138 至<sup>る</sup>所<sup>に</sup>難所<sup>が</sup>あり、山頂<sup>を</sup>

極める<sup>の</sup>は至難<sup>の</sup>業<sup>だ</sup>。



139 我|を忘|れて熱中|する。

140 用|事を済|ませて、難|民救済|の講|演|を聞|く。

141 絹|糸|は蚕|のまゆから作|る。

142 探|検|隊|に加|わり宝|物|を探|す。

143 幼|い弟|が恐|がらずに幼|虫|を手|でつかむ。

144 市|役所|の窓|口|を訪|ねる。

145 絹|糸|は蚕|のまゆから製|造|する。

146 ビル|建|設|にはた|くさんの鉄|鋼|が使用|される。

147 学|校|の施|設|を拡|張|する。

148 亡命先の国での死亡が報告された。

149 就職活動で希望の会社を訪問する。

150 大声で好きな詩を朗読する。

151 スイカを冷蔵庫で冷やす。

152 宝物殿を拝観する。

153 てきぱきと仕事进行处理する。

154 色白でかわいらしい顔立ちを「卵に目鼻」という。

155 松の切り株に腰をかけて休む。

156 灰色の空模様なので気持ちが暗くなる。

157 車が故障して、仕事に支障が出る。

158 バイオリンを独奏する。

159 毎朝のラジオ体操で健康を保つ。

160 激動の人生を一冊の本に著す。

161 幼稚園で習った歌を独唱する。

162 夢を成就するために、鋼鉄のハートが必要だ。